

～ 学 校 便 り ～

初志貫徹

し ょ し かん てつ

**12
月号**

<本校の在籍>

1年(100名) 4年(106名)
2年(97名) 5年(101名)
3年(105名) 6年(91名)
全児童数(600名) 学級数(23)

※内訳: 通常学級 19、特支援学級 4



うるま市立 赤道小学校

住 所
電 話
発行者
発行日

〒904-2245 うるま市赤道 921 番地
(098) 973-1218 FAX (098) 974-7124
校長 幸喜 徹 (こうき とおる)
平成 29 年 12 月 13 日 (水)

光陰矢のごとし、月日がたつのは本当に早いもので、2017 年(平成 29 年)も残すところ数日となりました。保護者の皆様にとりましてはどのような一年であったでしょうか。4 月より「一人一人が輝く赤道っこ」の育成を目指し、様々な教育活動を実践してまいりましたが、その間、皆様からは多大な御支援・御協力を頂きました。誠にありがとうございました。

特に、運動会、学習発表会、そして PTA 美化作業等、学校行事の際には、多くの皆様に御参加を頂くと共に、物心両面から多大な御支援を頂きました。皆様の子供達を思う気持ちを、改めて知り得ると同時に、本校教育へ期待する思いを感じ取る事ができました。

2018 年(平成 30 年)は戌年、来年は今年以上に、家庭・地域との関わりを持ち、新しい時代で子供達に求められる「知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力等の育成」「学びに向かう力・人間性の涵養」に努めていく所存であります。

<12月・1月の主な行事予定>

12月			1月		
1	金	租税教室 ※6年	1	月	年始休暇 ※学校は職員不在
		県 Web 実力テスト	2	火	
		PTA 忘年会	3	水	
6	水	授業参観日	4	木	仕事始め
		薬物乱用防止教室 ※高学年	8	月	成人の日
14	木	スポーツ指導者連絡会	9	火	第3学期始業式
23	土	天皇誕生日	14	日	県 PTA 研究大会
25	月	第2学期終業式	15	月	学力強化月間スタート
29	金	年末休暇 ※学校は職員不在	16	火	授業参観日
30	土		19	金	4年 PTA 行事 (14:00)
31	日		28	日	1年 PTA 行事 (8:30)
*	*	***	30	火	児童会役員選挙

沖縄県Web実力調査(学力調査)

本県児童のこれまでの学習の成果・課題を把握し、今後の学習指導にいかすことを目的に、沖縄県 Web 実力テストを12月1日(金)に実施致しました。※1年～6年算数、5年国語・理科

その結果、2年・6年の算数に課題があることがわかりました。結果を踏まえ、各学年で「何ができていて」「何がわからないのか」をしっかりと分析し、冬休みから3月にかけて、底上げを図ってこうと考えています。尚、詳細については2月の学校報告会にてお知らせ致します。

学習発表会、ありがとうございました

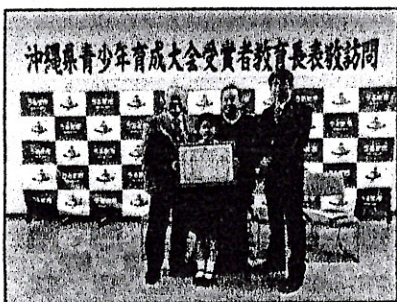
11月26日(日)に実施された、学習発表会には多くの保護者・地域の皆様等にお越し頂きました。お忙しい中子ども達を激励して頂き心より感謝申し上げます。

発表会では、子ども達の日頃の学習の成果と共に、各学年の工夫や職員の連携の様子等を観て頂いたのではないのでしょうか。

当日は、体育館フロアへ直接座って頂いての鑑賞をお願いし、恐縮ではありましたが、保護者の皆様の鑑賞マナーのすばらしさを、改めて確認することのできた学習発表会でした。

県青少年育成大会受賞者教育長表敬訪問

12月5日(火)、本校5年生の銘苺果子さん他、他校の6人の受賞者が栄門忠光教育長を表敬訪問致しました。教育長からは、今回の賞(沖縄県善行賞)を励みに、これから迎えるであろう AI 時代でも、自らの力を発揮して、世の中に貢献できる頼れる人材となって欲しい等の激励を頂きました。銘苺果子さん、そして御家族の皆様誠におめでとうございます。

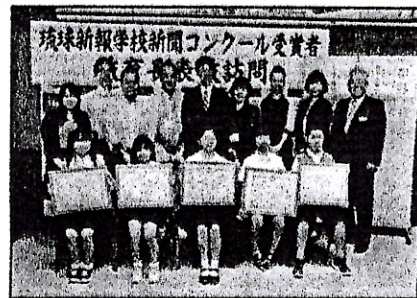


うるま市教育長を表敬訪問

12月7日(木)、本校5人の児童が、保護者並びに学校関係者と共に栄門忠光教育長を表敬訪問(第12回琉球新報学校新聞コンクール結果報告)しました。

教育長からは、「担任の先生と一つになって取り組んだ結果であり、この快挙はすばらしい!」との激励を頂きました。尚表敬訪問した児童は次の通りです。

- (1)5年 銘苺果子 (2)4年 呉屋優歌 (3)4年 新納悠斗
(4)4年 銘苺歩夢叶 (5)4年 我如古渉香 ※敬称略



平成30年4月「特別の教科 道徳」がスタートします!

～ 「考え、議論する」道徳科へ! ～

<これまでの道徳>

- ①各教科等に比べて軽視されがちであった。
- ②登場人物の心情理解のみに偏った形式的な指導が多かった。
- ③言わせたり書かせたりする授業が多かった。

<これからの道徳>

- ①道徳科に検定教科書を導入します。
- ②問題解決的な学習など、指導方法を工夫改善します。
- ③数値評価ではなく、認め・励ます評価を行います。